

らい 来ぶらり

図書館へ気軽にぶらりと来館していただきたいという思いで命名しました。

図書館を英語で「Library(ライブラリー)」といいます。

No. 181 10月号

2020年10月1日 発行

たつの市立図書館

龍野図書館 TEL (0791) 62-0469

新宮図書館 TEL (0791) 75-3332

揖保川図書館 TEL (0791) 72-7666

御津図書館 TEL (079) 322-1007

<http://www.city.tatsuno.lg.jp/library/index.html>

電子図書館へは、
右のQRコードから
(<https://www.d-library.jp/haritei/>)

播磨科学公園都市圏域
定住自立圏電子図書館



読書と私 No.171

「図書館、本、私」

揖保川町 森下 真衣

家から図書館が近いので、よく図書館に行きます。振り返ってみると、とてもたくさんの時間を図書館で過ごしてきた気がします。

初めて図書館に行ったのは、小学校2年生の時だったと思います。それ以前も、母が図書館でよく本を借りてきていましたが、自分から図書館に行こうとすることはありませんでした。というのも、まだその時は本を読むことの楽しさをあまり知らなかったからです。でも、自分で本を選ぶようになり、その楽しさが分かるようになりました。

おもしろいことに、選ぶ本のジャンルは、その時に自分がハマっていることを反映しています。生き物に興味があった頃は、図鑑ばかり借りていましたし、ちょっと成長して歴史に興味を持つと、歴史に関する本ばかり借りていました。どんな本であれ、今の自分を創っていると私は思います。

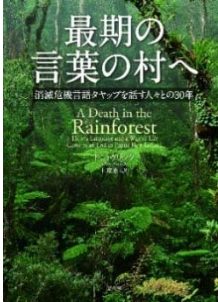
「本を読むことで、日常生活で経験できないことでさえ、経験することができる」、それが本を読むことの魅力だと私は思います。高校生になって、勉強や部活で忙しくなり、本を読む時間が限られつつありますが、定期的に図書館を訪れるようにしています。「今日はどんな本を読んで、どんな経験をしようかな?」、いつもそう思っています。



※『読書と私』は図書館の利用者に執筆していただいています。

『最期の言葉の村へ 消滅危機言語タヤップを話す人々との30年』

ドン・クリック 著 上京 恵 訳 原書房 329ページ 2020年1月刊



タヤップ語は、パプアニューギニアの熱帯雨林の奥深くにある小さな村、ガプンで話されている言語で、ギリシャ語、中国語と同じくらい古い言語と言われている。現在、この言葉を積極的に話す話者は50人にも満たない。本書は、スウェーデンの文化・言語人類学者である著者が、30年に渡って「言語がどのように消えるのか」を調査し続けたルポルタージュである。

まず初めにガプンの人々は、著者を幽霊だと思ふことにして歓迎した。彼らは、自分たちが死ねばその黒い肌が白く変わり、白人の国へ行って贅沢な暮らしができると信じていたからだ。著者は、その昔ガプンで死んだ子供の幽霊として、村人たちにささやかな贈り物をし、茹でた虫や、孵化する寸前の鳥の卵といったご馳走を

振舞われる。そして、老人たちの昔話や、若者たちが公用語で書くラブレター、常に周りにいて著者を観察している子どもたちから、タヤップという文字を持たない言語を考察する。

熱帯雨林に四方を囲まれ、人里から離れたこの村に、何度かにわたって「終わり」が持ち込まれた。それは国の公用語であり、キリスト教であり、日本軍が持ち込んだ赤痢であった。村に何かが入り込むたびに、彼らは自らの文化を失い、伝統を忘れることを余儀なくされた。言語が消滅するときに実際に消滅するのは、すっかり破壊された文化の最後に残ったかけらであると著者はいう。

言語の終わりを巡って顕在化するのは、異常なほどの貧富の格差だ。本書は良質な記録文学でありながら、「白人の国」、またはそれと近い位置にいる人々への警鐘でもある。

(龍野図書館 村上)

※申込、問い合わせは各図書館まで

トピックス

御津図書館

ハロウィンのおばけをつくろう

走ればどこまでもおばけがついてくる!

ビニール袋に目と口を貼っておばけを作ります。

【日程】10月10日(土)~10月22日(木) 【定員】先着30名

【申込み】作りたい方はカウンターまで



2020・第74回 読書週間【10/27(火)~11/9(月)】

標語「ラストページまで駆け抜けて」



★読書週間とは? 10月27日から11月9日(文化の日をはさんで2週間)にわたり、読書を推進する行事が集中的に行われる期間です。「読書週間」が、皆さん一人ひとりの読書への関心と、読書習慣確立のきっかけとなることを願っています。

新型コロナウイルスに係るたつの市立図書館の対策について

市内図書館では、新型コロナウイルス感染症予防のため、主に以下の対策を実施しています。利用者の皆様にはご不便をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

- ・連絡票(氏名、連絡先)への記入のお願い
- ・マスク着用の推奨
- ・入口での手指消毒の推奨
- ・インターネット端末利用の停止
- ・一部閲覧席の撤去
- ・職員のマスク着用での利用者対応
- ・カウンターへのパーテーションの設置
- ・資料および机等の消毒
- ・イベントの人数制限 など

※今後の状況等を鑑み、変更する場合があります。 咳や発熱等の症状がある場合は、来館をお控えください。

『あおい目のこねこ』 マチーセン さく 瀬田 貞二 やく 福音館書店



あるとき、青い目のこねこは、ねずみの国を見つげに出かけます。途中で、5ひきの黄色い目のねこと出会いました。5ひきも、ねずみの国を探していました。ある日、

こねこは面白いことをしようと、大きなサングラスをかけてしっぽをまるめ、ねこたちに見せますが、ちっとも面白がってもらえません。そして、「ふつうの、いいねこは、きいろい目だまなんだよ」と言われます。池に映した自分の青い目はきれいで、顔もへんてこではありません。そのことを伝えようと5ひきの元へ帰ると、ねこたちは大きな犬に震えていました。犬が雷のような声で「わん！」と吠えたので、青い目

のこねこは驚いて跳び上がり、犬の背中に落ちました。そのまま犬は駆け出し、いくつも山を越え、とうとうねずみの国にたどり着きました。こねこは黄色い目のねこたちの元へ戻り、自分のよく見える青い目でねずみの国を見つけたことを話しました。そこへ案内すると、みんなおどりが上って喜びました。そして、ねこたちはやさしく鳴いて、こねこに「青い目だって、へんてこじゃない。とってもすてきで、きれいなあ」と言いました。

見開きページの左に文、右に絵という構成で、色付けされたねこの目の、青と黄が印象的です。青い目のこねこの前向きな考え方と行動に勇気をもらえます。読んであげるなら4、5歳から。

(揖保川図書館 田川)

『カラスだんなのおよめとり』 チャールズ・ギラム 作 石井 桃子 訳 岩波書店



むかしむかし、長いしっぽを自慢に思っている、じまんやの年寄りカラスがいました。お嫁さんのいないカラスだんなは、ほかの鳥たちが空中ぞりで南の国へ渡ってゆくころになると、さびしくなってしまう、帝王ガンの家族に娘さんを嫁にして、鳥の国へ一緒に行きたいと頼みました。カラスだんなは娘さんに強いところを見せたくて、空中ぞりを一羽で精一杯、引っ張りました。しかし、間もなくあまりにもくたびれてしまったカラスだんなは、大きな雲にぶつかり、そりから落ちてしまいました。海の中をもがいて抜け出し、

やっとのことで帝王ガンの家族と合流しましたが、次には、二つの高い山にはさまれると押しつぶされてしまう手ばたき山という

怖い山を越えなくてははいけません。カラスだんなはくたくたで、帝王ガンだんなのそりにつかまっているだけで大変なほどだったので、長いしっぽが山に挟まり、切れてしまいました。カラスだんなは自慢のしっぽがなくなって落ちこみましたが、帝王ガンの家族からの評判は良く、娘さんと結婚するころには長かったしっぽのことなんて忘れていました。（「カラスだんなのおよめとり」）

他に、エスキモーの夫婦に手ばたき山について伝えたおしゃべりやというカナダ・ガンの話や、大切な火を盗んだわるものから火を取り返した小さなフクロの話など、アラスカのエスキモーの人々が自然の生き物と暮らす、和やかで愉快的な雰囲気を感じられる昔話が収録されています。小学校3年生ぐらいから。

(御津図書館 明石)



10月の行事予定

※詳細は各館へお問い合わせください。

★ えほんのじかん・・・絵本の読み聞かせ、わらべ歌など

龍野図書館 【対象】1～3歳児、保護者

17日(土)
11時～11時20分
『おつきさまこんばんは』他

揖保川図書館

【対象】3～4歳児、保護者
3日(土)・17日(土) 10時30分～10時45分
『かばくん』他

新宮図書館 【対象】2～4歳児、保護者

10日(土)・26日(月)
11時～11時20分
『ぼくたちこいぬ』他

御津図書館

【対象】1～4歳児、保護者
11日(日)・18日(日) 11時～11時20分
『わたしのワンピース』他
【対象】5歳児～
11日(日)・18日(日) 11時30分～11時50分
『したきりすずめ』他

★ おはなしのじかん【対象：5歳児以上】・・・昔話などの語り、絵本の読み聞かせなど

新宮図書館

3日(土)・10日(土)・24日(土)・31日(土)
10時15分～10時45分
「三びきのくま」他

揖保川図書館

3日(土)・17日(土)
11時～11時30分
「文福茶釜」他

★ 読書会【対象：一般】・・・本を読んで感想を話し合う

龍野図書館

9日(金)
10時～11時30分
『星の王子さま』
サンニテグジュペリ 著

揖保川図書館

2日(金)
10時～12時
『こころ』
夏目漱石 著

御津図書館

16日(金)
13時30分～15時30分
『ふくわらい』
西加奈子 著

★ 子どもの本を読む会【対象：一般】

龍野図書館

8日(木) 10時～11時30分
『びりっかすの神さま』岡田淳 著

特別館内整理日について(休館のお知らせ)

新宮図書館：10月15日(木)～22日(木)
御津図書館：10月23日(金)～29日(木)

館内特集・展示 (一部紹介)

龍野図書館

この本、読んだ？

図書館に来るとまず、新着図書コーナーをチェックされる方も多いのではないのでしょうか。貸出中だったり、なかなか来れなかったり、見逃していたかもしれない様々なジャンルの『少し』新しい本を集めました。

【期間】10月30日まで

新宮図書館

医療小説

『神様のカルテ』や『白い巨塔』などドラマや映画化もされることの多い医療小説。そこには、人間の本质やリアルな医療現場の実態が描かれています。様々な医療小説を通して命のことを考えてみませんか。

【期間】10月31日まで

揖保川図書館

わたしのおすすめ本

図書館利用者のみなさんが「誰かに読んでもらいたい」とおすすめする本をメッセージとともに紹介します。そんな橋渡しならぬ本渡しをぜひお楽しみください。

【期間】10月31日まで

御津図書館

誰と生きる

様々な生き方が認められつつある今、「誰と生きる」をテーマに本を集めました。家族、友人、ペット、施設との付き合い方…あらゆる形のパートナーについて考えてみませんか。

【期間】10月22日まで